

(様式1)

深教第1467号

令和5年3月8日

文部科学大臣 殿

深浦町長 吉田 満

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

深浦町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度～令和4年度（2年間）

（担当）

深浦町教育委員会教育課 福田

住所：青森県西津軽郡深浦町大字深浦字苗代沢84-2

電話：0173-74-4419

mail:kotaro_fukuda@town.fukaura.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年3月

(2) 評価の方法

深浦町教育委員会教育課において事後評価を行い、町ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に計上した事業については、計画どおり実施できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

深浦小学校の校舎及び屋体は建築後30年以上が経過し老朽化が著しいため、Ⅰ期工事では校舎棟の7割、Ⅱ期工事では屋体と校舎棟3割の大規模改造(老朽)事業を実施し、外壁の再塗装、屋上防水を改修したことで耐久性が向上し、雨漏り被害が解消した。また、室内床の再塗装をしたことで、景観が良くなり、耐久性などが大きく改善し、施設の安全確保と長寿命化を図った。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・Ⅰ期工事では、深浦小学校の校舎棟トイレ10か所、屋体トイレ2か所の改修を行い、便器の洋式化、床の乾式化、照明器具の更新により衛生環境の改善ができた。また、避難所として施設のバリアフリー化を図るため、多目的トイレを新設した。
・Ⅱ期工事では、空調設備(暖房器具)の更新により、室内環境の改善ができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
深浦小学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R3.6～R4.3	R4.3.31		
深浦小学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R4.6～R5.3	R4.12.23		
深浦小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.6～R4.3	R4.3.31		
深浦小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R3.6～R4.3	R4.3.31		
深浦小学校(99期工事)	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.6～R4.3	R4.3.31		
深浦小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	R4.6～R5.3	R4.12.23		
深浦小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	R4.6～R5.3	R4.12.23		